

## NY マーケットレポート (2015年6月15日)

NY 市場では、序盤に発表された NY 連銀指数が 2 ヶ月ぶりのマイナスとなったことや、米鉱工業生産が予想外のマイナスとなったことを受けて、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。ただ、その後は FOMC を控えて様子見ムードも強く、ドル/円は狭いレンジ内の展開が終盤まで続いた。一方、ユーロは、ギリシャ支援に関する実務者協議が物別れに終わったことを嫌気して、欧州タイムから軟調な動きが続いた。しかし、下げ一巡後は、協議が難航しているものの、ギリシャは最終的に債権団と合意に達し、デフォルトは回避されるなど、楽観的な見方も広がり、終盤にかけて主要通貨に対して堅調な動きとなった。

### 2015/6/15 (月)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	123.54	123.63	123.22
EUR/JPY	138.76	138.90	138.14
GBP/JPY	191.84	192.06	191.68
AUD/JPY	95.40	95.50	95.14
EUR/USD	1.1235	1.1249	1.1189

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	123.67	123.47
EUR/JPY	139.10	138.48
GBP/JPY	191.96	191.42
AUD/JPY	95.70	95.30
EUR/USD	1.1261	1.1205

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20387.79	-19.29
ハンセン指数	26861.81	-418.73
上海総合	5062.99	-103.36
韓国総合指数	2042.32	-9.85
豪ASX200	5538.77	-6.48
インドSENSEX指数	26586.55	+161.25
シンガポールST指数	3323.13	-30.72

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6710.52	-74.40
仏CAC40	4815.36	-85.83
独DAX	10984.97	-211.52
ST欧州600	383.02	-6.36
西IBX35指数	10842.10	-188.40
伊FTSE MIB指数	22328.03	-549.78
南ア 全株指数	51297.88	-530.88

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	123.40	123.55	123.31
EUR/JPY	139.22	139.34	138.35
GBP/JPY	192.51	192.63	191.46
AUD/JPY	95.81	95.98	95.60
NZD/JPY	86.32	86.50	86.21
EUR/USD	1.1283	1.1295	1.1204
AUD/USD	0.7765	0.7777	0.7738

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17791.17	-107.67
S&P500	2084.43	-9.68
NASDAQ	5029.97	-21.13
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	14756.05	+14.90
ボルサ指数	44395.76	-296.74
ボベスパ指数	53137.53	-210.00

#### 6/16 経済指標スケジュール

10:30	【豪】豪中銀議事録
10:30	【豪】5月新車販売台数
13:00	【日】5月首都圏新規マンション発売
15:00	【欧】5月新車登録台数[EU-27]
15:00	【独】5月消費者物価指数
17:00	【ノルウェー】5月貿易収支
17:30	【英】4月ONS住宅価格
17:30	【英】5月小売物価指数
17:30	【英】5月消費者物価指数
17:30	【英】5月生産者出荷価格
17:30	【英】5月生産者仕入価格
18:00	【欧】1Q雇用者数
18:00	【欧】6月ZEW景況感調査
21:30	【米】5月住宅着工件数
21:30	【米】5月建設許可件数
21:30	【カナダ】4月国際証券取扱高

コモディティー	終値	前日比
NY GOLD	1185.80	+6.60
NY 原油	59.52	-0.44
CME コーン	352.75	-6.00
CBOT 大豆	904.25	0.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.70%	0.72%
3年債	1.10%	1.13%
5年債	1.70%	1.74%
7年債	2.10%	2.14%
10年債	2.36%	2.39%
30年債	3.09%	3.10%

#### 6/16 主要会議・講演・その他予定

・米FOMC (～17日)

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 123.55 ユーロ/円 138.51 ユーロ/ドル 1.1211

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6717.82	-67.10	ダウ 先物ミニ	17728	-91
仏 CAC40	4833.01	-68.18	S&P 500 ミニ	2075.00	-10.00
独 DAX	11013.75	-182.74	NASDAQ 100 ミニ	4424.50	-22.75

(出所: SBILM)

21:00

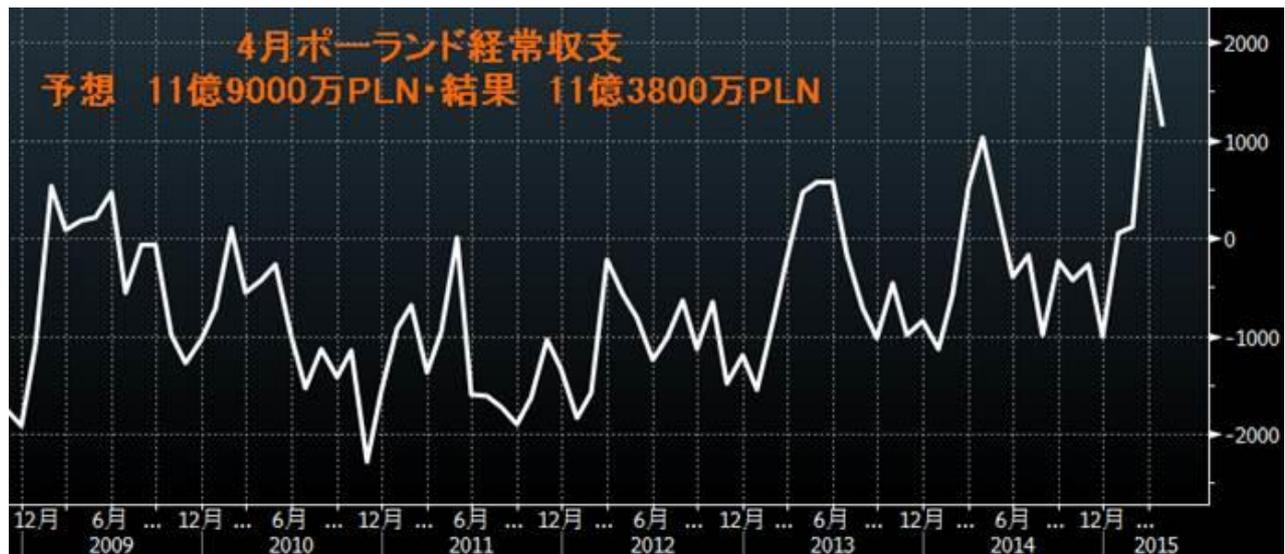
◀ 経済指標の結果 ▶

4月ポーランド経常収支 11億3800万 PLN (予想 11億9000万 PLN・前回 19億3800万 PLN)

4月ポーランド貿易収支 1億2700万 PLN (予想 6億3100万 PLN・前回 6億7400万 PLN)

5月ポーランド消費者物価指数(前月比) 0.0% (予想 0.2%・前回 0.4%)

5月ポーランド消費者物価指数(前年比) -0.9% (予想 -0.7%・前回 -1.1%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

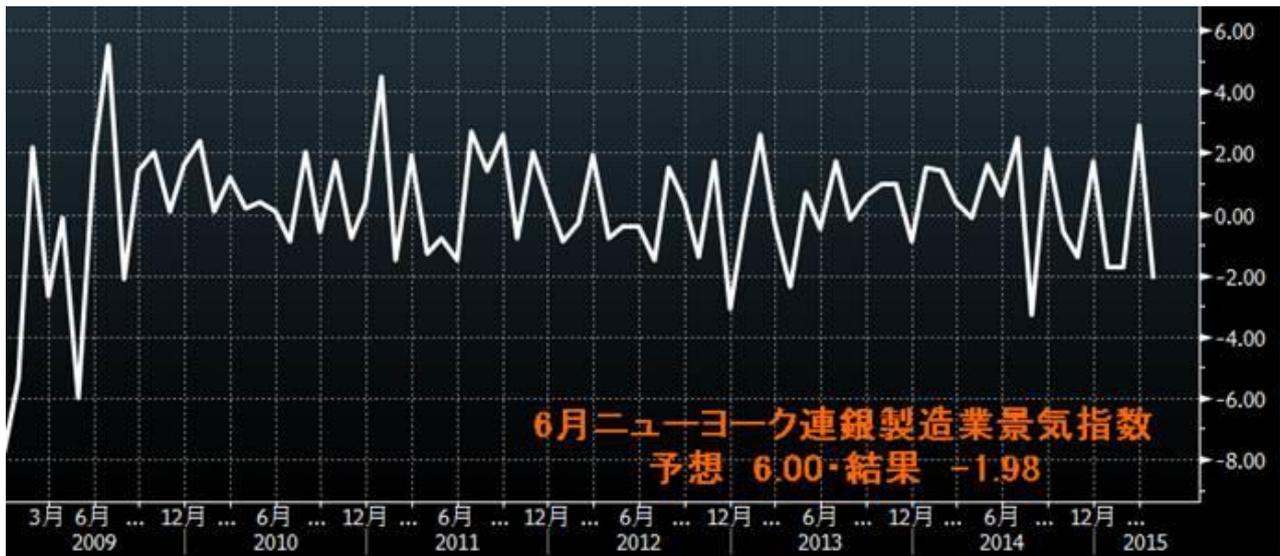


(出所：ブルームバーグ)

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

6月ニューヨーク連銀製造業景気指数 -1.98 (予想 6.00・前回 3.09)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

＜NY連銀製造業景気指数＞

現状)

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
業況	-1.98	3.09	-1.19	6.90	7.78	9.95
仕入価格	9.62	9.38	19.15	12.37	14.61	12.63
販売価格	0.96	1.04	4.26	8.25	3.37	12.63
新規受注	-2.12	3.85	-6.00	-2.39	1.22	6.09
出荷	12.01	14.94	15.23	7.93	14.12	29.59
在庫	1.92	7.29	2.13	-5.15	-2.25	-7.37
雇用者数	8.65	5.21	9.57	18.56	10.11	3.68

6ヵ月先の見通し)

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
業況	25.84	29.81	37.06	30.96	25.58	48.35
仕入価格	24.04	26.04	38.30	31.96	26.97	33.68
販売価格	5.77	7.29	13.83	12.37	5.62	15.79
新規受注	26.10	33.94	33.57	26.31	28.61	41.44
出荷	22.11	31.75	32.38	28.71	30.34	40.57
在庫	-17.31	3.13	5.32	-3.09	-4.49	1.05
雇用者数	13.46	16.67	22.34	28.87	24.72	31.58

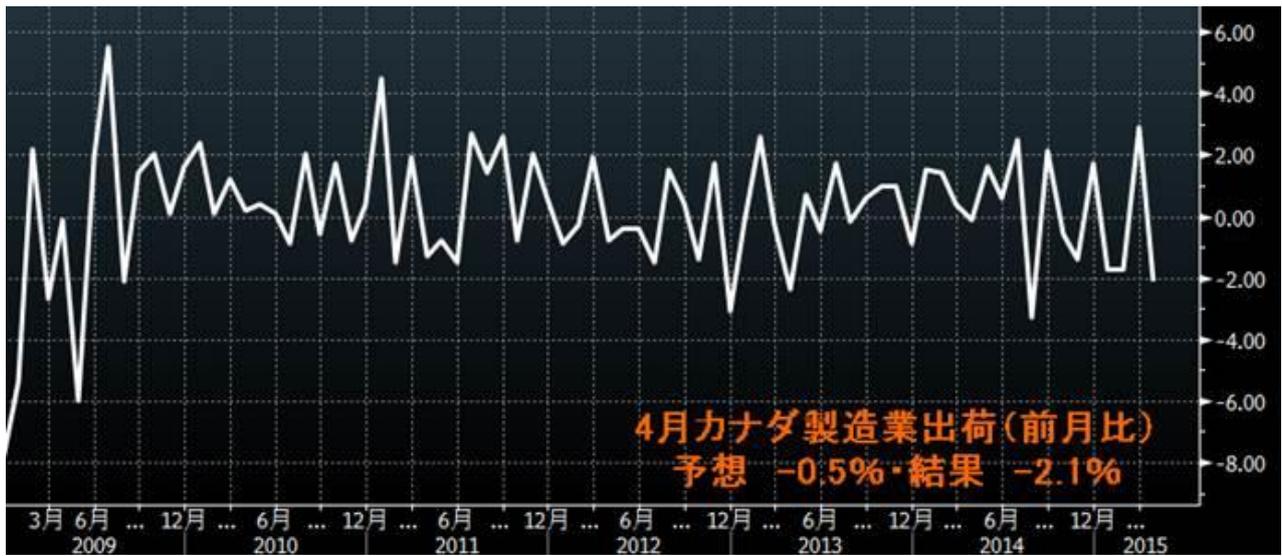
同指標はゼロが景況の分岐を示す

21:30

＜経済指標の結果＞

4月カナダ製造業出荷(前月比) -2.1(予想 -0.5・前回 2.7%)

前回発表の2.9%から2.7%に修正

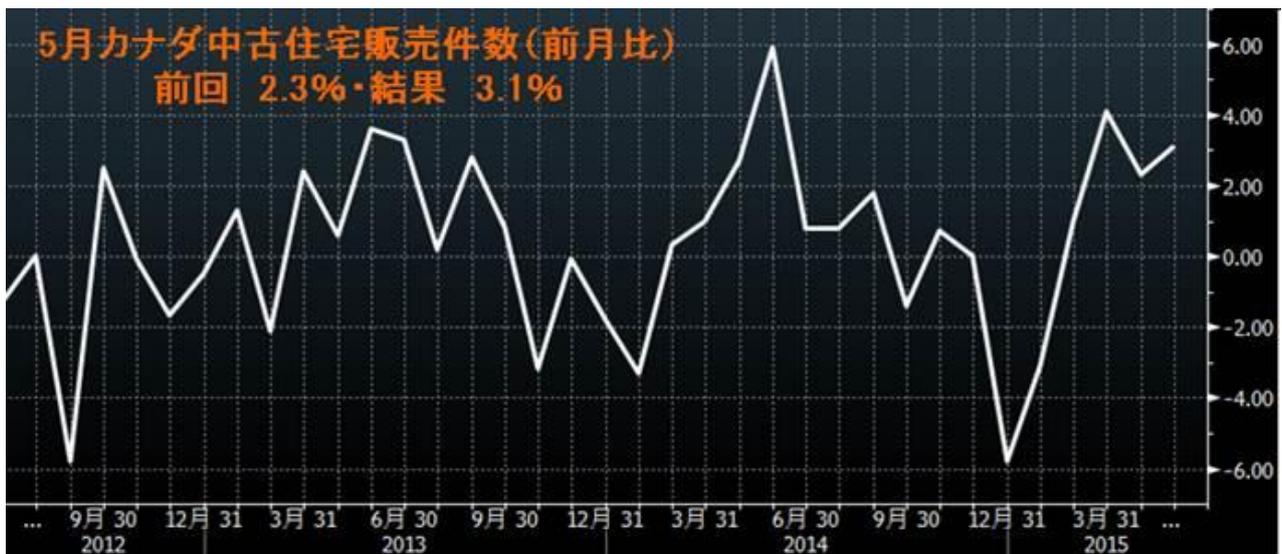


(出所：ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月カナダ中古住宅販売件数(前月比) 3.1%(前回 2.3%)

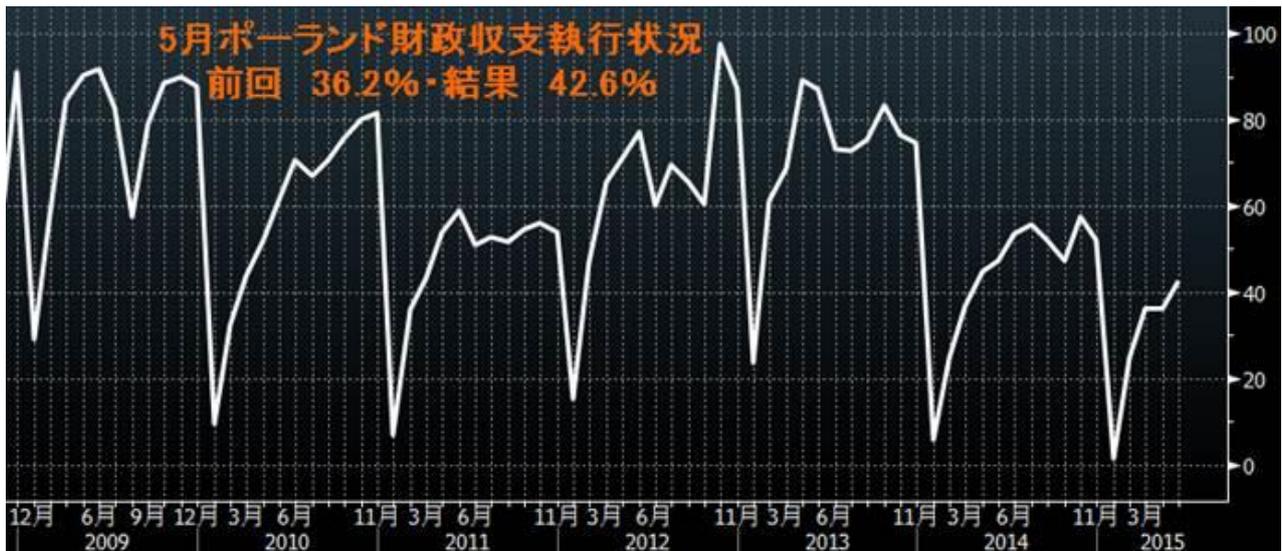


(出所：ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月ポーランド財政収支執行状況 42.6%(前回 36.2%)

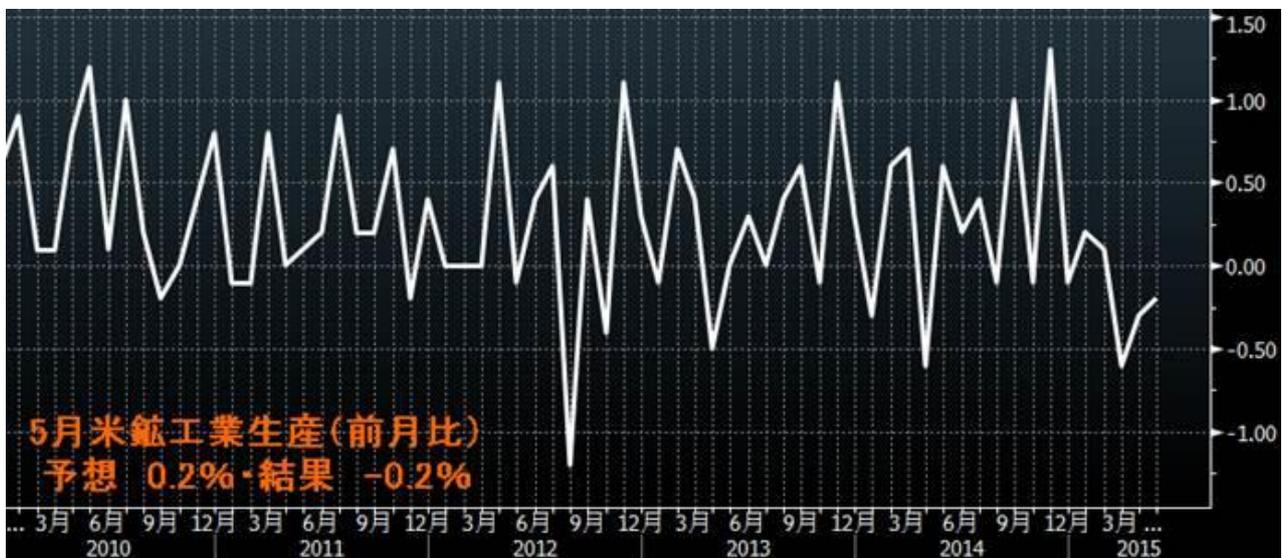


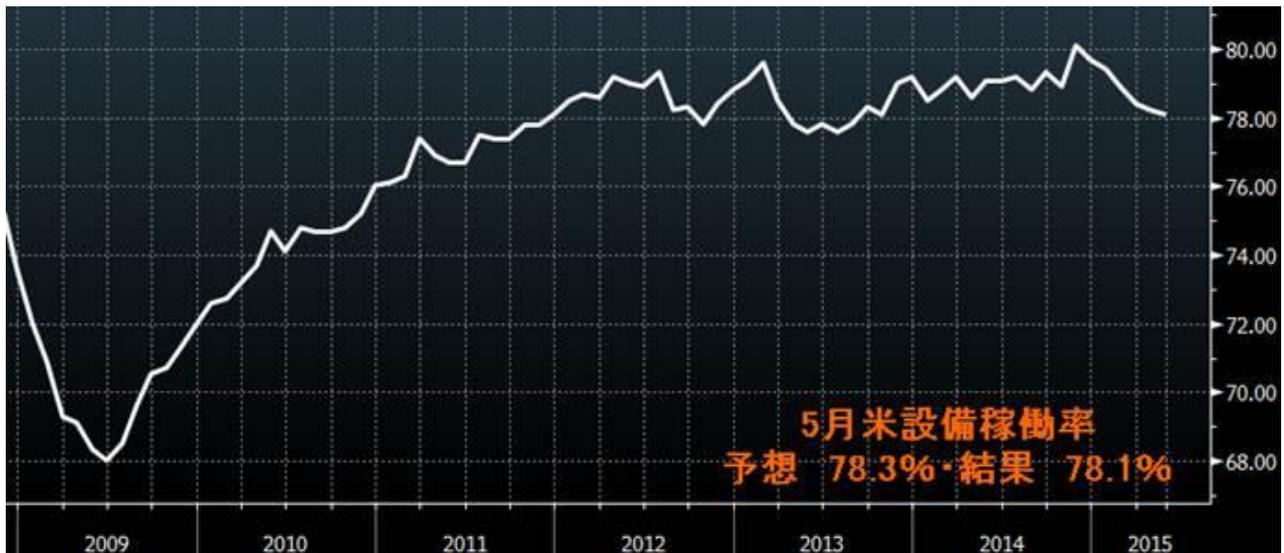
22 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

5月米鉱工業生産（前月比） -0.2%（予想 0.2%・前回 -0.5%）  
前回発表の-0.3%から-0.5%に修正

5月米設備稼働率 78.1%（予想 78.3%・前回 78.3%）  
前回発表の78.2%から78.3%に修正





(出所：ブルームバーグ)

#### 指標結果データ

##### ≪米鉱工業生産・設備稼働率≫

5月・4月・3月・2月・1月・12月

鉱工業生産・・・-0.2・・・-0.5・・・0.0・・・0.0・・・-0.4・・・0.0

製造業・・・-0.2・・・0.1・・・0.3・・・-0.2・・・-0.7・・・-0.1

鉱業・・・-0.3・・・-1.3・・・-0.3・・・-2.1・・・-1.4・・・3.2

最終財・・・-0.3・・・-0.9・・・0.5・・・0.1・・・-0.3・・・-0.8

原材料・・・-0.1・・・-0.4・・・-0.1・・・-0.2・・・-0.6・・・0.7

設備稼働率・・・78.1・・・78.3・・・78.8・・・79.0・・・79.1・・・79.6

製造業・・・77.0・・・77.2・・・77.2・・・77.1・・・77.3・・・77.9

鉱業・・・83.3・・・83.7・・・85.1・・・85.7・・・87.9・・・89.3

22:30

#### ≪要人発言≫

##### ドラギ ECB 総裁

- ・「直近の指標は、景気回復の緩やかな進行示唆」
- ・「インフレ率は、今後数カ月は低水準とどまるが年末にかけて加速へ」
- ・「安定した金融政策路線を維持する必要」
  
- ・「市場のボラティリティは急速に高まっている」
- ・「対応の必要ある正当化できない引き締まりを注視」
- ・「金融安定リスクは、現時点では抑制されている」
  
- ・「資産買入れによるバランスシートリスクを注視」
- ・「ギリシャ問題は、ECBは中銀としての責務果たす」
- ・「現在の流動性支援は、ギリシャGDPの約66%」
  
- ・「ギリシャ銀への支援は、支払い能力があり十分な担保持つ限り継続」
- ・「現行の支援プログラム見直し、決着はユーロ圏加盟国の決定次第」

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17970.94	-68.43
ナスダック	5060.05	-22.46

(出所: SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米NAHB住宅市場指数 59 (予想 56・前回 54)



(出所: ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ NAHB 住宅市場指数 ▶

6月・5月・4月・3月・2月・1月

住宅市場指数・59・54・56・52・55・57

現状指数・65・58・61・58・61・62

見通し指数・69・63・63・59・60・60

顧客動向指数・44・39・40・37・39・44

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、ギリシャ金融支援の実務者協議が物別れに終わったことを嫌気して欧州の主要株価が下落したのを受けて、売りが先行した。また、5月の米鉱工業生産指数が市場予想に反して低下したことも圧迫材料となった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米5月の鉱工業生産は、前月比-0.2%となり、市場予想の+0.3%に反してマイナスとなった。自動車を除く製造業や鉱業のマイナスが響いた。鉱工業生産は、寒波による経済活動の鈍化や、原油安のエネルギー業界への悪影響などを背景に昨年末から低調な状態が続いている。

①製造業は前月比-0.2%、主力の自動車・同部品は+1.7%、耐久財生産が伸びる一方、非耐久財は幅広くマイナスとなり、石油・石炭製品関連が落ち込んだ。鉱業は-0.3%、電力・ガスは+0.2%となった。

②設備稼働率は、前月比0.2ポイント低下の78.1%となり、市場予想の78.3%を下回り、昨年1月以来1年4ヵ月ぶりの低水準となった。

(2) NAHB（全米住宅建設業者協会）が発表した6月のNAHB住宅建設業者指数は、市場予想の56を上回る59となり、5月の54から上昇し、昨年9月以来の高水準となった。業況感の改善と悪化の判断基準となる50を2014年6月以来上回って推移している。

①構成指数では、一戸建て住宅の販売指数が65と、前回から7ポイント上昇。一戸建て住宅の向こう半年の販売指数は6ポイント上昇の69だった。潜在的な住宅購入者の動きを示す指数は5ポイント上昇の44だった。

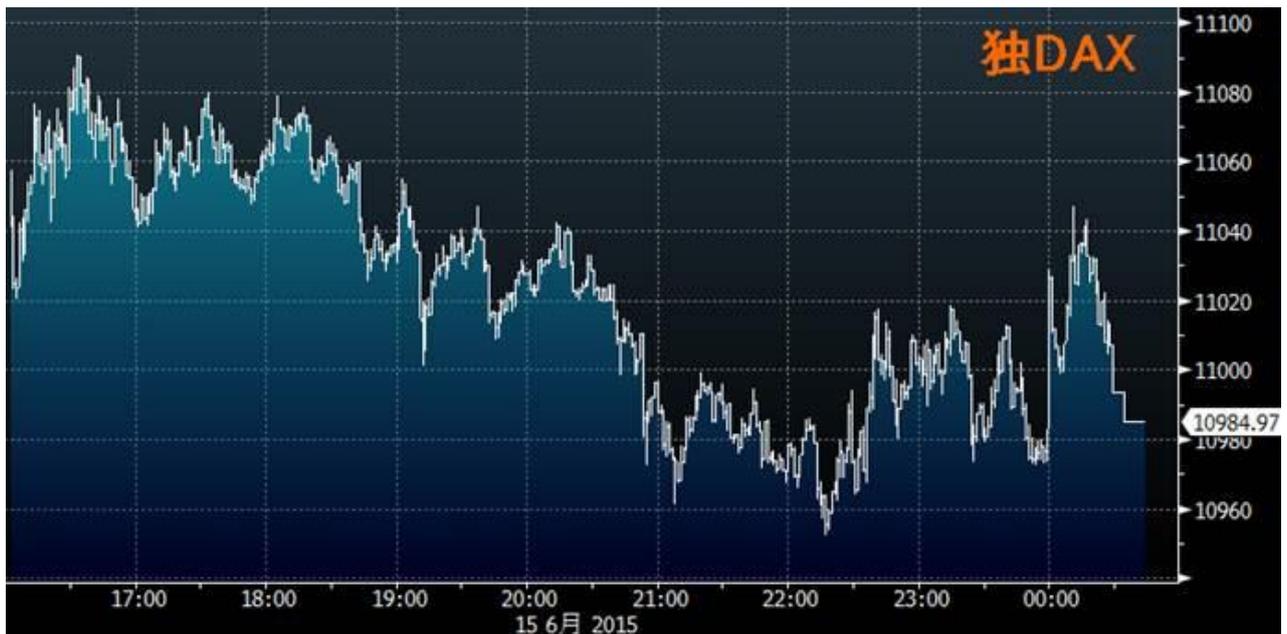
②NAHBの首席エコノミストは「建設業者の間で、住宅市場が今後数カ月にわたって伸び続けるとする楽観的な見方が広がっていることを示す。また、消費者の新築住宅の購買力に建設業者が影響されやすい状況が続いていることも示している」と指摘した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6710.52	-74.40
仏 CAC40	4815.36	-85.83
独 DAX	10984.97	-211.52
ストック欧州 600 指数	383.02	-6.36
ユーロファースト 300 指数	1520.05	-24.20
スペイン IBEX35 指数	10842.10	-188.40
イタリア FTSE MIB 指数	22328.03	-549.78
南ア アフリカ全株指数	51297.88	-530.88

(出所: SBILM)

#### 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ギリシャ金融支援の実務者協議が物別れに終わったことで、デフォルト懸念が高まり主要株価は大幅下落となった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17789.87 (-108.97) 、S&P500 2084.41 (-9.70) ナスダック 5023.85 (-27.25)

《欧州のポイント》

①ノルウェー中銀は、18日の会合で政策金利を0.25%引き下げて過去最低の1.00%にすると市場では予想されている。石油関連投資減少を背景にした経済成長の鈍化見通しに加え、賃金上昇率が数十年ぶりの低い伸びにとどまっていることを背景に利下げの公算が強まっている。5月に政策金利を据え置いたものの、経済情勢が想定通りの推移ならば6月に利下げする意向を示していた。

②EU統計局が発表した4月のユーロ圏貿易収支は、季節調整前で249億ユーロの黒字となり、前年同月の149億ユーロから拡大した。輸出は前年比9%、輸入は3%。

③15日の流出額は約4億ユーロ(4億4900万ドル)に達した。1日当たりの流出額は、ここ数週間2億-2億5000万ユーロ前後だった。ギリシャと債権団の支援協議が、物別れに終わったことが、預金流出に拍車をかけた格好。預金流出が続いていることを受け、国内銀行幹部は、痛みを伴う内容でも債権団と合意し、ユーロ圏に残るのがギリシャに残された唯一の選択肢との考えを示した。

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、ギリシャ金融支援協議が物別れに終わったことで、ギリシャがデフォルトに陥るとの懸念が強まり、安全資産とされる米国債を逃避的に買う動きが先行した。米ニューヨーク連銀指数が市場の予想に反して悪化したほか、米鉱工業生産も予想を下回り、米景気の先行き不安が広がったことも米国債の逃避買いを促した。

午前の利回りは、30年債が3.08%(前週末3.10%)、10年債が2.36%(2.36%)、7年債が2.10%(2.14%)、5年債が1.69%(1.74%)、3年債が1.09%(1.13%)、2年債が0.70%(0.72%)。

3 : 45

NY金は、中心限月が前週末比6.60ドル高の1オンス=1185.80ドルで取引を終了した。

4 : 45

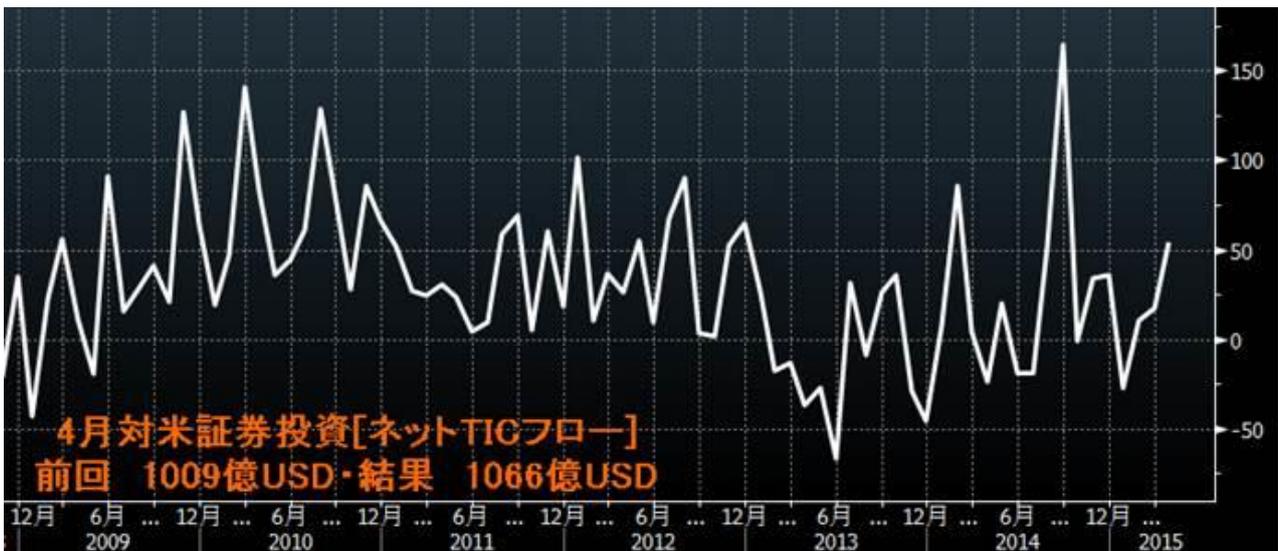
NY 原油は、中心限月が前週末比 0.44 ドル安の 1 バレル=59.52 ドルで取引を終了した。

5 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月対米証券投資[ネット TIC フロー] 1066 億 USD (前回 1009 億 USD)

4 月対米証券投資[ネット長期 TIC フロー] 539 億 USD (前回 176 億 USD)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1185.80	+6.60
NY 原油	59.52	-0.44

(出所：SBILM)

### ◀ NY 金市場 ▶

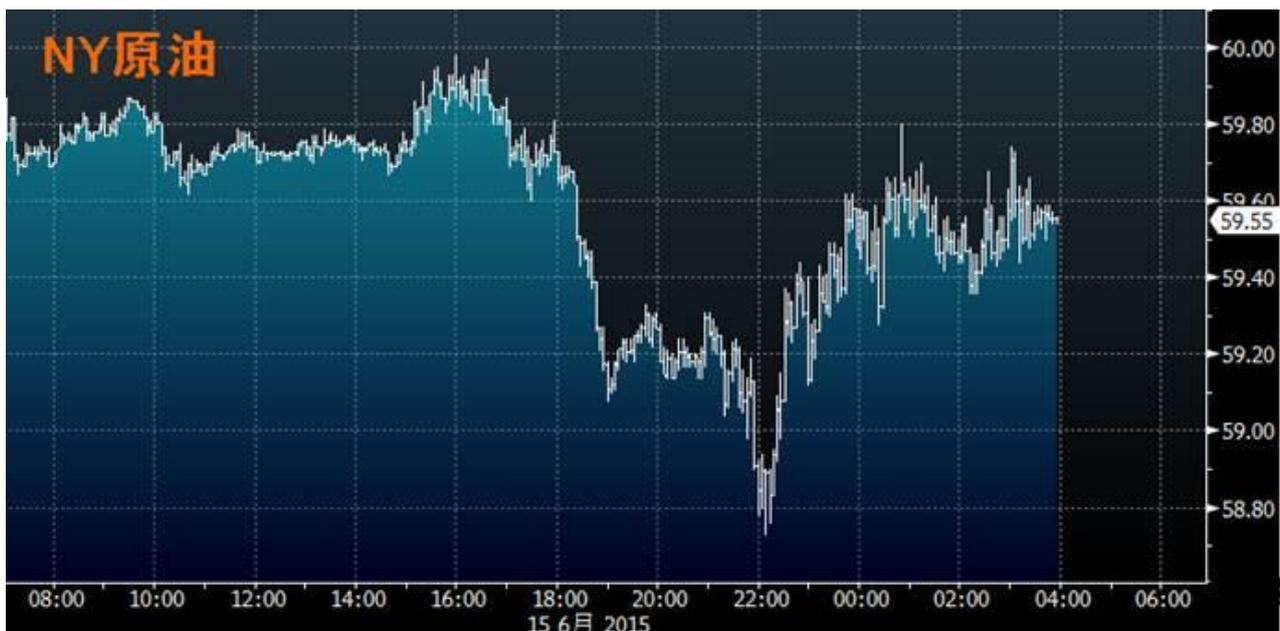
NY金は、ギリシャ金融支援協議がまとまらず、デフォルト懸念が高まったことから、比較的安全な資産とされる金に資金を避難させる動きが先行した。ただ、ドルが主要通貨に対して上昇したことから売りも出て、上値は限定的となった。



(出所：ブルームバーグ)

### ◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、週末のギリシャ金融支援での実務者交渉が物別れになったことを受けて、リスク回避のドル買いが先行し、ドル建て原油の割高感から売りが先行した。また、米国の経済指標が悪化したことも圧迫材料となった。



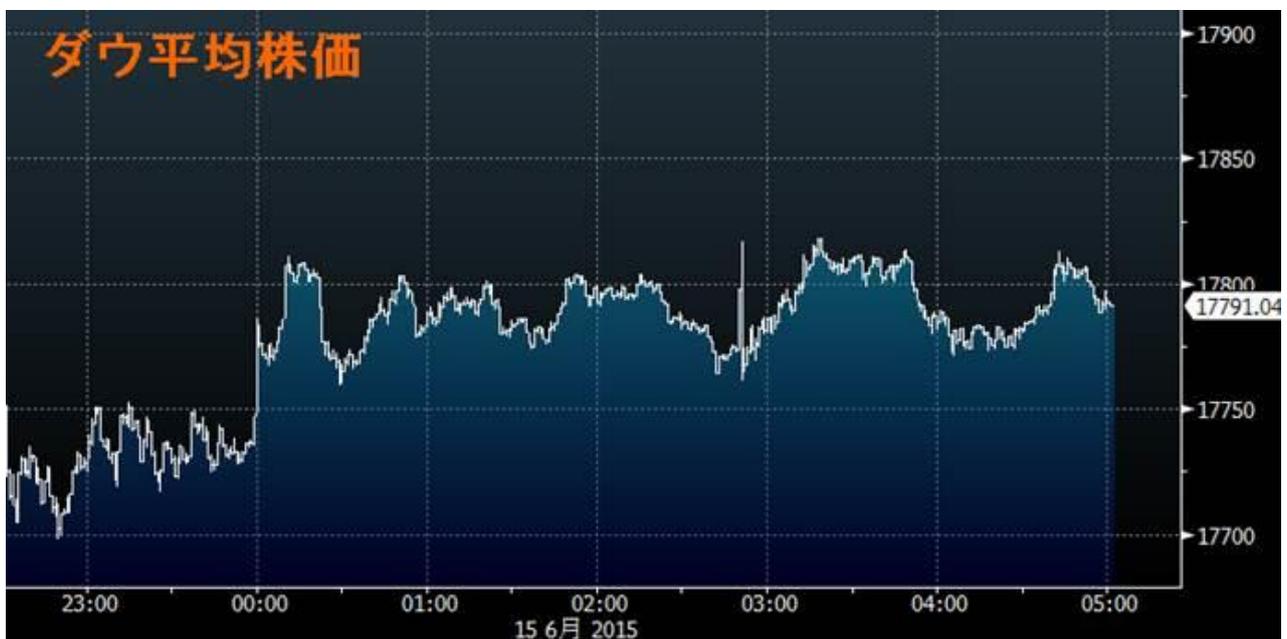
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17791.17	-107.67	17890.76	17698.42
S&P500 種	2084.43	-9.68	2091.34	2072.49
ナスダック	5029.97	-21.13	5035.37	4985.94

(出所: SBILM)

#### 《米株式市場》

米株式市場は、ギリシャ金融支援の実務者協議が物別れに終わったことを受けて、欧州主要株価が大きく下落したことから、主要株価は売りが先行した。また、米経済指標が軒並み予想を下回る結果となったことも影響して、終盤まで軟調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前週末比で 200 ドル安まで下落する場面もあったが、終盤にはやや下げ幅を縮小する動きとなった。



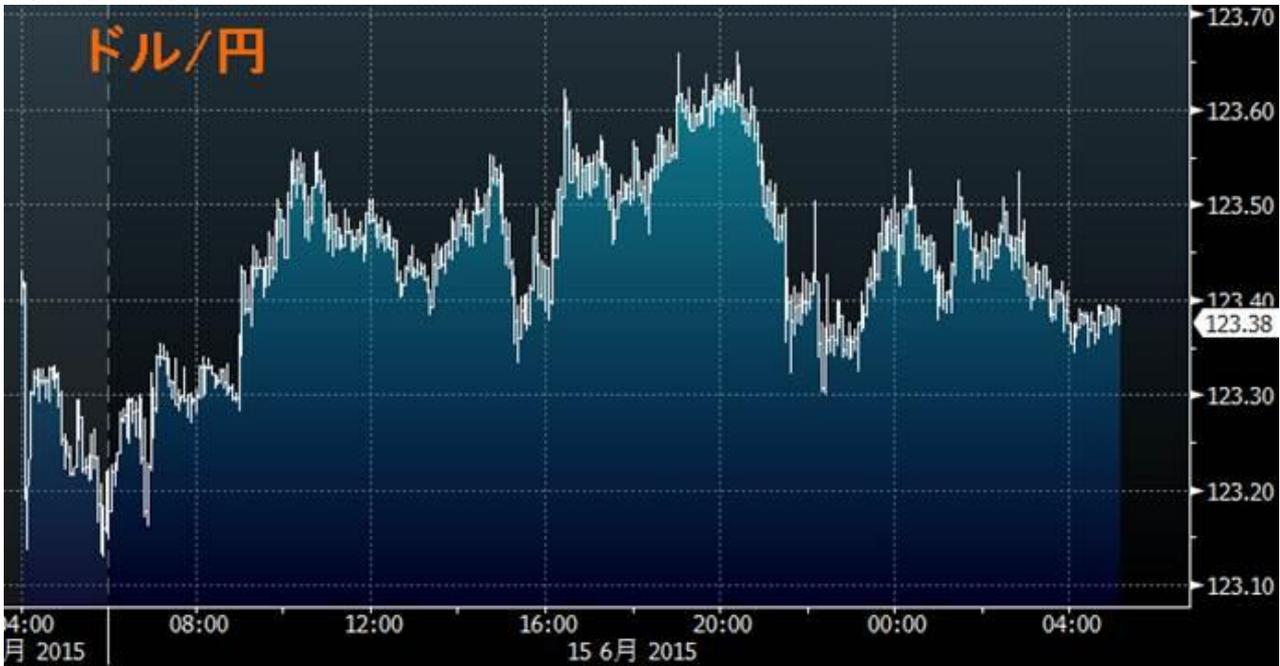
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	123.40	123.55	123.31
EUR/JPY	139.22	139.34	138.35
GBP/JPY	192.51	192.63	191.46
AUD/JPY	95.81	95.98	95.60
NZD/JPY	86.32	86.50	86.21
EUR/USD	1.1283	1.1295	1.1204
AUD/USD	0.7765	0.7777	0.7738

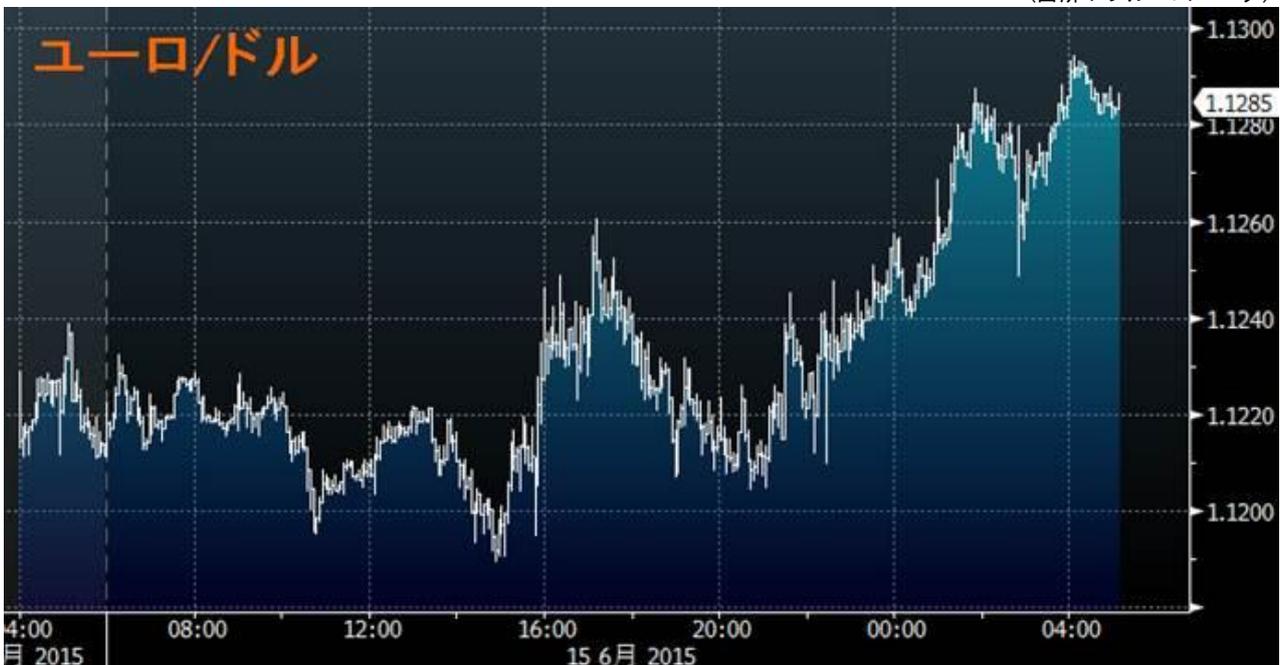
(出所: SBILM)

## 《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表が軒並み悪化したことを受けて、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなり、ドル円も上値の重い動きが続いた。一方、ユーロはギリシャ金融支援の実務者協議が物別れに終わったことで、欧州タイムから軟調な動きが続いたものの、合意が近いとの楽観的な見方もあり、ユーロを買い戻す動きが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。